

## 神戸市(A)

…海上都市、神戸ポートアイランドは、公共ディベロッパー神戸市の力量を世に問うビッグプロジェクトであった。コンテナ化に対応した神戸港の近代化をすすめ、あわせて住み、働き、学び、そして憩う…という完結した都市の出現にほかならない。神戸の新しいシンボルゾーンの創造であり、いわば神戸の期待をすべてこの島にかけたと言ってもよい…

…「神戸市は商売上手」、あるいは“株式会社神戸市”といった風評を耳にする。行政とひと口にいっても、本来の福祉的な公共行政だけでなく、採算を求められる企業的行政がある。後者の場合、それ相応の経営力の発揮は市長に課せられた責務である…

…「最小のコストで最大の利潤」が企業経営の目的とすれば、都市経営の目標はあくまで「最小の市民負担で最大の市民福祉」にある。公共ディベロッパー方式や外郭団体の活用、起債主義など、いずれも「最小の経費で最大の効果」をあげるための方策である。都市経営の派手な側面ばかり強調されているきらいがあるが、それは本末転倒というべきであろう。福祉行政にゴールはない。とすれば、それをになう都市経営にも終着駅はない…

宮崎辰雄神戸市長はこう回想した。